

# TAKAYUKI ISHIZAKI MEMORIAL RACE



第43回 ダイオライト記念

1998年3月18日 アブクマポーロ



第14回 かしわ記念

2002年5月8日 トーシンブリザード



第16回 かしわ記念

2004年5月26日 ナイキアディライト

## 石崎隆之騎手 プロフィール

生年月日 昭和31年1月29日  
 出身地 北海道  
 所属 千葉県騎手会  
 服色呼称 脤桃・右緑たすき、そで緑  
 初騎乗 昭和48年7月11日 船橋1R ミヤシロクイン(4着)  
 初勝利 昭和48年8月28日 船橋7R コンソート  
 重賞勝鞍数 189(うち中央競馬1)  
 成績 36,121戦 6,269勝  
 2着 5,183回 3着 4,332回



第47回 日本テレビ盃

2000年9月20日 サプライズパワー



第47回 船橋記念

2002年6月12日 ベルモントアクター



# 石崎隆之騎手

# 船橋の伝説シリーズ

レジェンド

# レース名解説

|     |                     |   |
|-----|---------------------|---|
| 1R  | 石崎隆之騎手引退セレモニーDAY!   | 15年連続南関リーディング、10度の全国リーディング、JRA74勝、ワールドスーパージョッキーズシリーズ優勝。地方競馬の至宝、船橋の新たな伝説のスタート。   |
| 2R  | 美深町ふるさと町民賞          | 石崎隆之騎手は出身地である北海道中川郡美深町の「ふるさと町民」に認定されている。  |
| 3R  | 6,269賞              | 石崎隆之騎手の通算成績 36,121戦 6,269勝(地方競馬歴代3位)。さらに重賞勝ち数 189勝を誇る名ジョッキー。  |
| 4R  | 南関東の哲学者賞            | 石崎隆之騎手が主戦を務めたアブクマボーロ号の異名。道中は中団につけジタバタせず、勝負所でスッと動き、力強い差し脚で先頭に立つ、レースぶりの素晴らしい馬であったことからこう呼ばれた。生涯で獲得した賞金額は 820,090,000円で、フリオーソによって更新されるまで、長らく地方所属歴代1位というものであった。                                    |
| 5R  | 無敗の17連勝記念           | ベルモントアクター号が達成した連勝記録。南関東連勝記録レコードデビューから17連勝まで一貫して石崎騎手が主戦を務めた。(のちにホッカイドウ競馬に移籍)   |
| 6R  | 唯一の4冠ジョッキー賞         | 石崎騎手が主戦を務めたトーシンブリザード号は、南関東地方競馬クラシック三冠(羽田盃、東京王冠賞、東京ダービー)を達成後に、中央勢との世代頂上決戦であるジャパンダートダービーに駒を進める。レースでは直線で飛び出すと危なげなく勝利し、史上最初で最後の四冠馬となった。東京王冠賞はトーシンブリザード号勝利の翌年から休止されていることから、石崎騎手が現時点で唯一の4冠ジョッキーである。 |
| 7R  | 石崎隆之騎手引退式記念         | このレース確定後、ウィナーズサークルにて、石崎隆之騎手の長年の功績を称え、引退式を行います。  |
| 8R  | 東京の真夏の夜にブリザード賞      | トーシンブリザード号がジャパンダートダービーに勝利した時、レース最後の直線の攻防で、実況担当の及川暁アナウンサーから出た名言。   |
| 9R  | 石崎隆之騎手引退メモリアルクオカード賞 | SPAT4 プレミアムポイントでは、「石崎隆之騎手グッズ」などが当たる Legend キャンペーンを実施しています。  |
| 10R | 北海道美深町函岳賞<br>はこだけ   | 石崎隆之騎手の出身地である北海道中川郡美深町と音威子府村、歌登町の境界を分岐する位置にある海拔 1,129.3m の山。絶景ポイントとして知られていて、オホーツク海や日本海に浮かぶ利尻富士を望む。  |
| 11R | 栄光の胴桃・右緑たすき、そで緑賞    | 地方競馬では、騎手ごとに勝負服が決められている。騎手は色柄を選択して登録する。その石崎隆之騎手の服色呼称(デザイン)を冠したレース。この服色はその功績を称え永久保存する。   |
| 12R | 夢をありがとう!<br>石崎隆之記念  | ファンの1人1人の心に、忘れられない名シーンを焼き付けた、稀代なジョッキー石崎隆之。船橋伝統のレジェンドレースが始まる。  |